

EB-410W

セットアップガイド

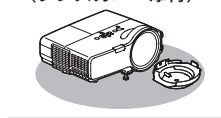
- 目次 -

設置しよう	2
コンピュータと接続して投写しよう	4
ビデオ機器との接続	9
説明書の構成	10
インジケータの見方	11
便利な機能	12

一同梱品をご確認ください



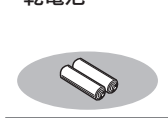
☐ プロジェクター本体
(レンズカバー添付)



☐ リモコン



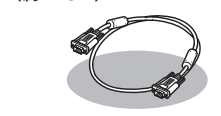
☐ 単 3 形マンガン
乾電池



☐ 電源ケーブル



☐ コンピューターケーブル
(約 1.8m)



☐ EPSON Projector
Software for Monitoring



☐ パスワード
プロテクトシール
(パスワードプロテクト
の設定後、本体に貼付)



ドキュメント類

- ☐ 安全にお使いいただくために / サポートとサービスのご案内
- ☐ セットアップガイド (本書) ☐ Document CD-ROM
- ☐ お客様情報 + 正式保証書発行カード



411645500

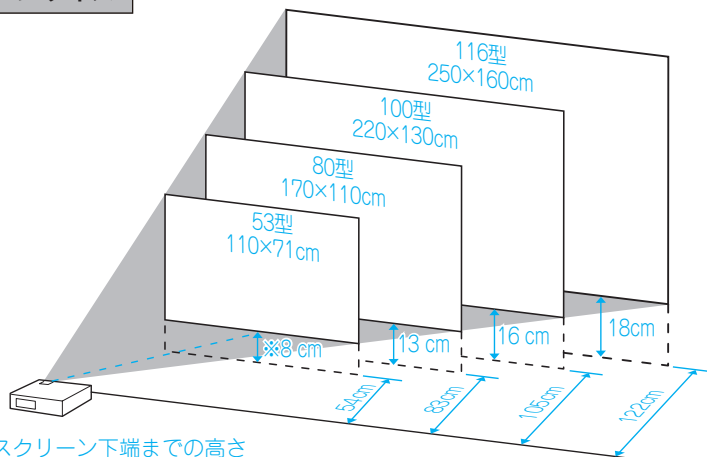
万一、不足や不良がありましたら、お手数ですがお買い求めいただいた販売店までご連絡ください。

1 設置しよう

① スクリーンに映像が最適な大きさに映るように設置してください。

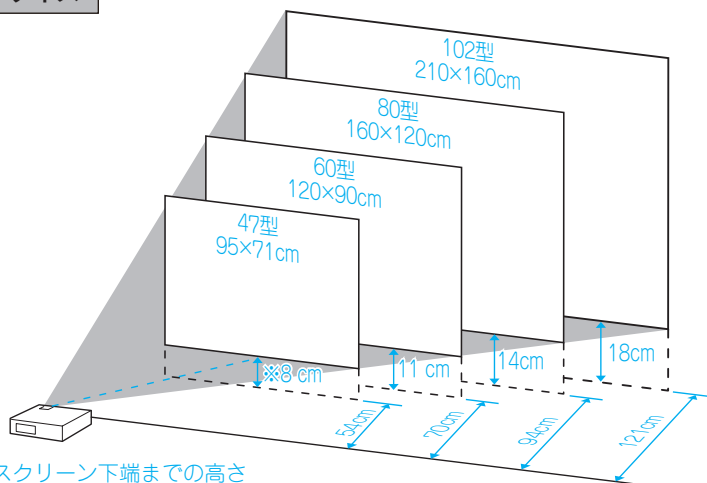
本機のレンズからスクリーンまでの距離により映像のサイズが変わります。図中の値は目安です。投写距離の詳細値 ● 『取扱説明書』「スクリーンサイズと投写距離」

16:10 スクリーンサイズ



※レンズ中心からスクリーン下端までの高さ

4:3 スクリーンサイズ



※レンズ中心からスクリーン下端までの高さ



注意

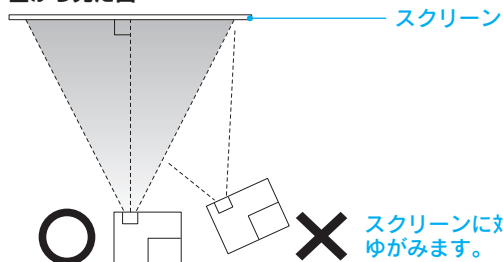
本機の吸気口・排気口をふさがないでください。
吸気口・排気口をふさぐと、内部に熱がこもり、
火災の原因となることがあります。



台形補正後は画面サイズ
が小さくなります。

② 本機をスクリーンに対して平行に設置してください。

上から見た図



注意

本機を縦置きや下向きの状態で投写しないでください。故障の原因となります。

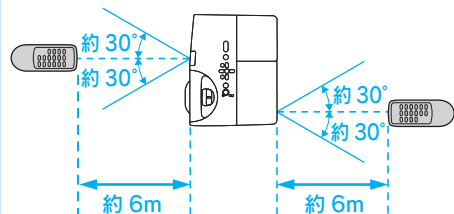
スクリーンに対して本機を斜めに設置すると映像が台形にゆがみます。

●リモコンの準備●

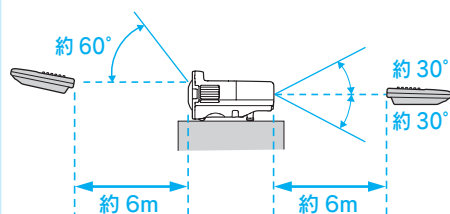
リモコンをお使いになる前に同梱の電池をセットしてください。

☛『取扱説明書』「リモコンの電池の交換方法」

操作可能範囲（左右）



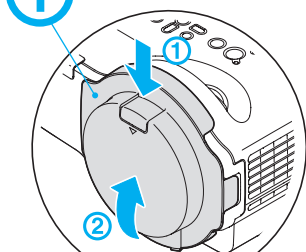
操作可能範囲（上下）



2 コンピューターと接続して投写しよう

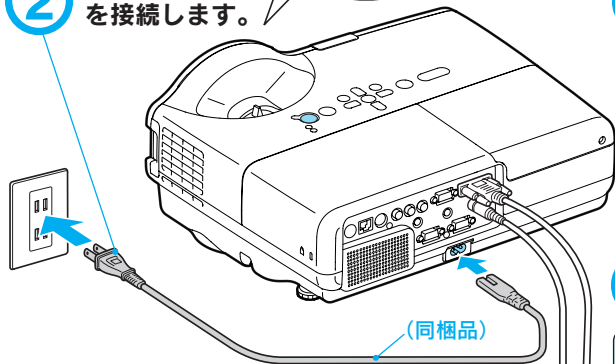
※輸送時の保護のためにレンズシフト保護パッドが取り付けられています。初めてお使いになるときは保護パッドを取り外してください。取り外した保護パッドは再輸送時に必要となりますので保管願います。

① レンズカバーを外します。



投写中はレンズを
のぞかないでください。

② 電源ケーブル
を接続します。



③ コンピューターケーブルを接続します。
音声を出力するときはオーディオケー
ブルも接続します。

④ 接続機器の電源を
入れます。



⑥ 映像信号の出力先を
切り替えます。

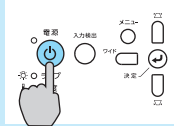
例：エプソンの場合



⑤ 本機の電源を入れます。

ピッ

リモコンの場合 操作パネルの場合



- 「ダイレクトパワーオン」を「オン」にすると電源ケーブルを接続するだけで電源が入ります。
- 標高約 1500m 以上の地域でお使いになるときは、「高地モード」を「オン」にしてください。

☞ 『取扱説明書』「拡張設定メニュー」

●映像が投写されないとき●

■スクリーン左下に「コンピュータ」と表示されている場合

コンピュータ側の操作

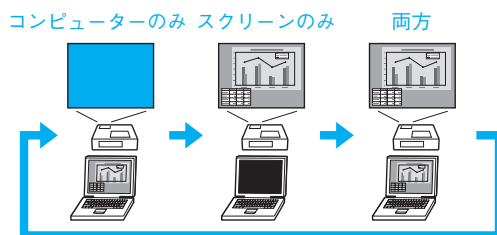
コンピュータ側で映像信号の出力先を切り替えます。

☛コンピュータの『取扱説明書』

切り替え後、しばらくすると投写されます。

出力切り替えの一例			
エプソン	$\text{Fn} + \text{F8}$	東芝	$\text{Fn} + \text{F5}$
NEC		lenovo/IBM	$\text{Fn} + \text{F7}$
松下	$\text{Fn} + \text{F3}$	SONY	
SOTEC		DELL	$\text{Fn} + \text{F8}$
HP	$\text{Fn} + \text{F4}$	富士通	$\text{Fn} + \text{F10}$
Macintosh	ミラーリングの設定、またはディスプレイの検出を行う。OSによっては、 $\text{Fn} + \text{F7}$ で切り替えることができます。		

コンピュータによっては、次のように出力切り替えのキー操作を行うたびに表示状態が変わるものもあります。



※ ビデオ機器の場合は、再生状態にしてから  を押します。

■スクリーン左下に「ビデオ」と表示されている場合

リモコン/プロジェクター側の操作

入力ソースをコンピュータに切り替えます。

リモコンの場合



操作パネルの場合



それでも投写されないときは

●投影状態や音量を調整するには●

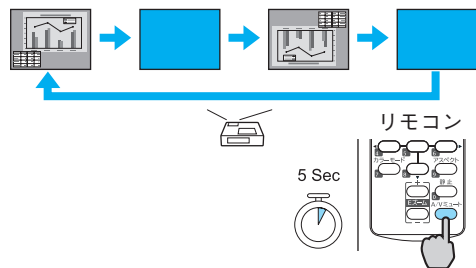
(はじめて設置するときや持ち運んでお使いになる方へ)

■天吊りモードに切り替えるには

本機の出荷時は、本機を机上設置し正面のパネルに投写する設定になっています。本機を天吊設置して使用されるときは、次の手順で設置モードを「フロント・天吊り」に変更してください。

- ① リモコンの[A/V ミュート] ボタンを約 5 秒間押し続けます。

画面が消えた後、設置モードが「フロント」から「フロント・天吊り」に切り替わります。

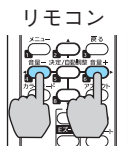


もう一度①の操作をすると、「フロント」に戻ります。設定モードは環境設定メニューでも調整できます。

☛『取扱説明書』「拡張設定メニュー」

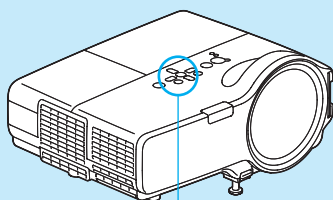
■音量調整

リモコンでは「音量+」を押すと音量が上がり、「音量-」を押すと下がります。



音量は環境設定メニューでも調整できます。

☛『取扱説明書』「設定メニュー」



■テストパターンの表示

テストパターンを表示させると映像機器を接続せずにピント（フォーカス）調整や、ズーム調整、台形ゆがみの補正ができます。

- ① メニュー を押します。
- ② を押し「設定」を選んで を押します。
- ③ を押し「テストパターン」を選んで を押します。

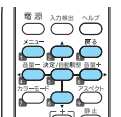
テストパターンがスクリーンに投写されます。



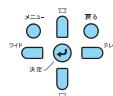
戻る を押すとテストパターンは解除されます。

使用するボタン

リモコンの場合



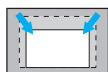
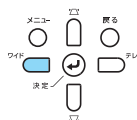
操作パネルの場合



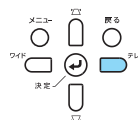
■ズーム調整



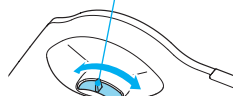
大きくなる



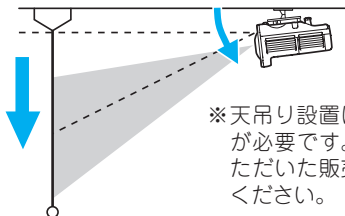
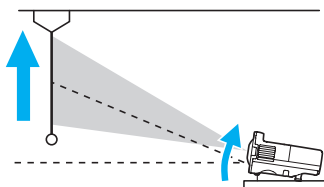
小さくなる



■ピント（フォーカス）調整



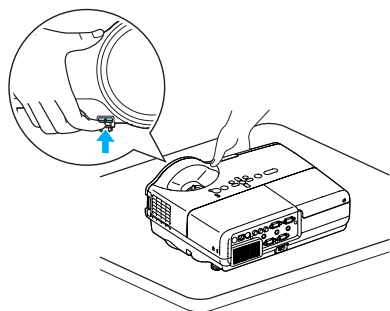
■映像の台形ゆがみを補正する（台形補正）



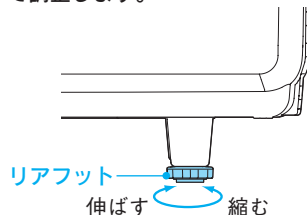
※天吊り設置には特別な技術が必要です。お買い求めいただいた販売店までご相談ください。

本機の机上設置時の傾きは、フロントフットと左右のリアフットで調整します。調整範囲は、 $-4^{\circ} \sim +13^{\circ}$ です。

※持ち運ぶときにはフロントフット、リアフットを必ず収納してください。



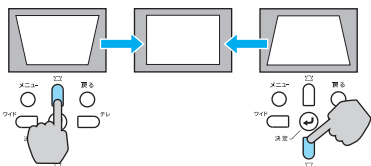
水平方向の傾きは左右のリアフットで調整します。



本機を傾けると映像が台形状にゆがみます。

台形ゆがみは次の操作で補正します。

上辺が広いとき 正常 底辺が広いとき



本機の傾斜角度が上下に約 15° までであれば補正できます。

傾斜角度が大きくなると、ピントが合いにくくなります。傾斜角度が小さくなるように設置してください。



- 台形補正は環境設定メニューでも調整できます。
- 『取扱説明書』「設定メニュー」
- を押したまま を1秒以上押すと、補正値が初期値に戻ります。

●電源を切り終了する●

- ① 接続している機器の電源を切ります。
- ② リモコンの「電源」または操作パネルの  を2回押します。
- ③ 「ピッピッ」と鳴ったら、電源ケーブルを抜きます。

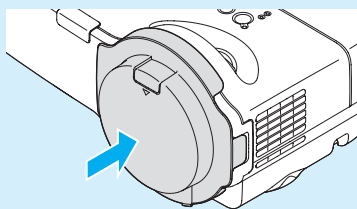


ポイント

- 会議室など電源を集中管理している場所では、 を押さずにブレーカーを落として電源を切ってもかまいません。
- 使用後はすぐに電源ケーブルを抜いて本機を片付けることができます。

●レンズカバーの取付け●

本機を使用しないときはレンズカバーをしておくと、レンズが傷ついたり汚れたりするのを防げます。

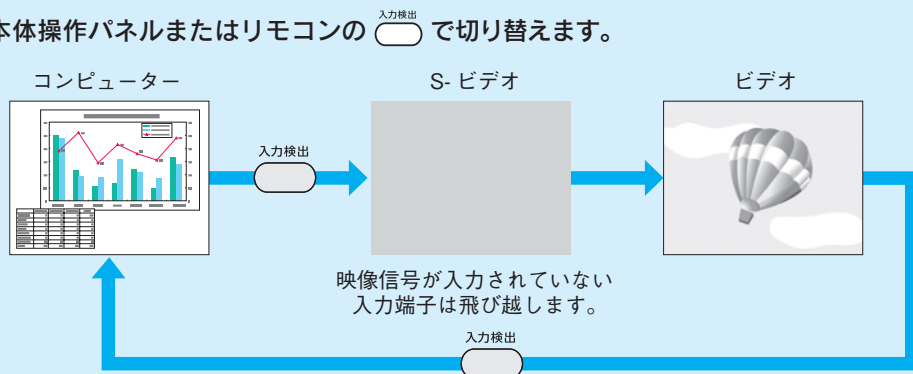


ポイント

レンズカバーは本機の再輸送時にも使用します。保管しておいてください。

●別の機器の映像に切り替えるには●

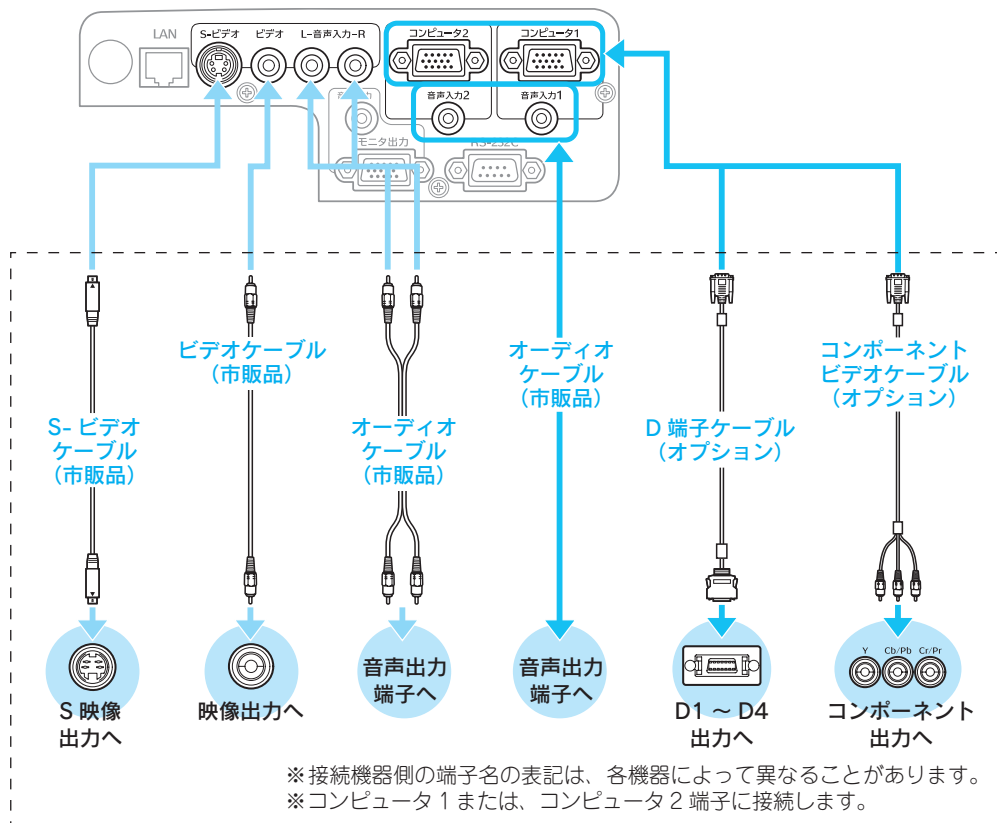
本体操作パネルまたはリモコンの  で切り替えます。



3 ビデオ機器との接続



DVD プレーヤー、VHS ビデオ、BS チューナー、CS チューナー、RGB コンバーター、ビデオ分配器等



注意

- 接続機器の電源を切ってください。電源が入った状態で接続すると、故障の原因になります。
- プラグの向きや形状が異なった状態で無理に押し込まないでください。機器の破損や故障の原因になります。



ポイント

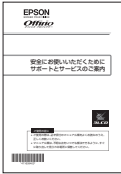
- 接続する機器が特有の端子形状をしているときは、その機器に同梱またはオプションのケーブルで接続します。
- 市販の2RCA(L・R)/ステレオミニピンオーディオケーブルを使うときは「抵抗なし」と表記されているものをお使いください。

説明書の構成

本機には次の説明書が添付されています。以下の順番でお読みください。

本機を安全に正しくお使いいただくために、添付のマニュアルをよくお読みください。不明な点をいつでも解決できるように、その後はすぐに見られる場所に大切に保存してください。

①



『安全にお使いいただくために / サポートとサービスのご案内』

本機を安全にお使いいただくための注意事項やサポートとサービスのご案内が記載されています。本機をお使いいただく前に必ずご覧ください。

②



『セットアップガイド』(本書)

本機を使い始めるまでの準備（同梱品の確認・設置・コンピューターやビデオ機器との接続）と投写開始時の基本操作について記載しています。

③



『取扱説明書』(PDF)

便利な機能、環境設定メニューの使い方、困ったときの対処方法、お手入れの方法などについて記載しています。

『EMP Monitor 操作ガイド』(PDF)

EPSON Projector Software for Monitoring CD-ROM に収録されている「EMP Monitor」の使い方を記載しています。

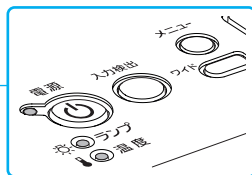
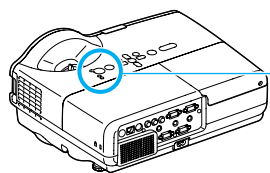
※ Document CD-ROM には、PDF 版の『安全にお使いいただくために / サポートとサービスのご案内』と『セットアップガイド』も収録されています。

● Document CD-ROM 内の説明書の見方 ●

コンピューターの電源を入れ、CD-ROM ドライブに Document CD-ROM をセットします。

Document CD-ROM に収録されている PDF マニュアルのバージョンは PDF1.4 です。この PDF マニュアルをご覧いただくには、Acrobat Reader5.0 以上または Adobe Reader が必要です。

インジケータの見方



詳細は ④『取扱説明書』「困ったときに」

- : 点灯
- ⦿ : 点滅
- : 消灯
- : 本機の状態により異なる場合

■ 正常動作時のインジケータの状態

● オレンジ ⏻	スタンバイ ⏻ を押すと投写を開始します。
⦿ 緑 ⏻	ウォームアップ中 ウォームアップ中は ⏻ を押しても電源を切ることはできません (約 30 秒)。
● 緑 ⏻	投写中

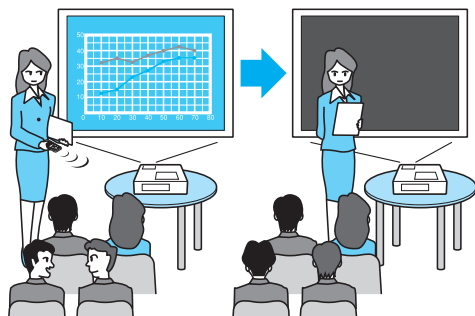
■ 異常 / 警告時のインジケータの状態

⦿ 赤 ⦿ 赤 ⦿ 赤	内部異常	電源プラグをコンセントから抜き、修理を依頼してください。
⦿ 赤 ⦿ 赤 ⦿ 赤	ファン異常 センサー異常	
⦿ 赤 ⦿ 赤 ⦿ 赤	内部高温異常 約 5 分間そのままの状態待ち、電源プラグをコンセントから抜きます。	次の 2 点を確認してください。 ・ 壁際に設置しているときは場所を移動します。 ・ エアフィルターの掃除または交換をします。
⦿ 赤 ⦿ 赤 ⦿ オレンジ	高温警告	
⦿ 赤 ⦿ 赤 ⦿ 赤	ランプ異常 / ランプ点灯失敗 / ランプカバー開放状態	次の 3 点を確認してください。 ・ ランプを取り出しランプ割れを確認し、割れていなければ再セットして電源を入れます。割れているときは、お買い上げの販売店または下記の連絡先にご相談ください。 ・ ランプカバーやランプが確実に取り付けられているか確認してください。 ・ エアフィルターの掃除をします。
⦿ 赤 ⦿ 赤 ⦿ 赤	ランプ交換勧告	すみやかに、新しいランプと交換してください。このまま使い続けると、ランプが破裂するおそれがあります。

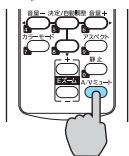
※上記の対処を行ってもエラーになるときは、電源プラグをコンセントから抜きお買い上げの販売店または本書の最後に記載の連絡先に修理を依頼してください。

便利な機能

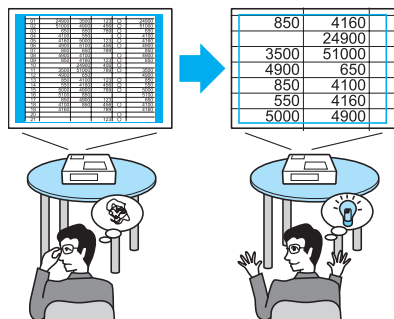
■ A/V ミュート



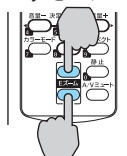
リモコン



■ Eズーム



リモコン



便利な機能を搭載しています。詳細は ☞ 『取扱説明書』「便利な機能」

修理に関するお問い合わせ、出張修理、保守契約のお申し込み先

エプソンサービスコールセンター

KDDI ☎ダイレクト 050-3155-8600 【受付時間】月～金曜日 9:00～17:30 (祝日・弊社指定休日を除く)

*一部のPHS、IP電話事業者からはご利用いただけません。(042) 511-2949までお電話ください。

製品に関するご質問・ご相談

プロジェクターインフォメーションセンター

050-3155-7010 【受付時間】月～金曜日 9:00～20:00

土曜日 10:00～17:00 (祝日・弊社指定休日を除く)

*上記電話番号がご利用できない場合は、(0263) 54-5800へお問い合わせください。